

愛知県指定管理者等選定委員会選定結果

部局名	公募施設名	応募 団体 数	選 定 結 果 （総合評点及び順位）				選 定 理 由
			指定管理者候補者		2		
			1	(評点)			
教育委員会	あいち朝日遺跡ミュージアム	2	朝日遺跡ミュージアム共同事業体	93.7	B団体	88.0	<ul style="list-style-type: none"> 県が策定した基本構想の五つの役割を踏まえ、地域ブランディング、アウトリーチ事業などの地域住民や学校を巻き込んだ企画を提案するとともに、朝日遺跡そのもののファンを増加を狙いとしたサポーター活用の企画や「ムラ人制度」などを提案しており、施設の設置目的に沿った運営が期待できる。 子供向け・大人向けの各種プログラムや夏休みの自由研究サポート、開館時間を延長したナイトミュージアムなど様々な魅力のある提案がされており、子供だけではなく幅広い年齢層に対する訴求的效果の高い提案となっており、高く評価できる。 近隣の保育園、幼稚園、小中学校へスタッフを派遣する施設外での取組や学習指導要領に則ったプログラムの構築など、学校教育への効果的な活用が期待できる提案となっており、高く評価できる。 最低の提案額であり、豊富な利用者サービスの提案や類似施設での管理運営実績を背景に県が見込んだ観覧料収入を上回る収入を見込み、指定管理料の減額を提案している。 共同体として「安城市歴史博物館」の管理運営実績を有し、本施設に求められる運営実績を有する。豊富な企画プロデュース実績と幅広いネットワーク、実務経験を有する総括責任者を中心として、責任が明確な組織体制を整備することとしており、的確な業務遂行が期待できる。 「環境に配慮した事業活動」や「障害者等への就業支援」など、審査の観点として設定した「社会価値の実現に資する取組」に熱心に取り組んでいる。